

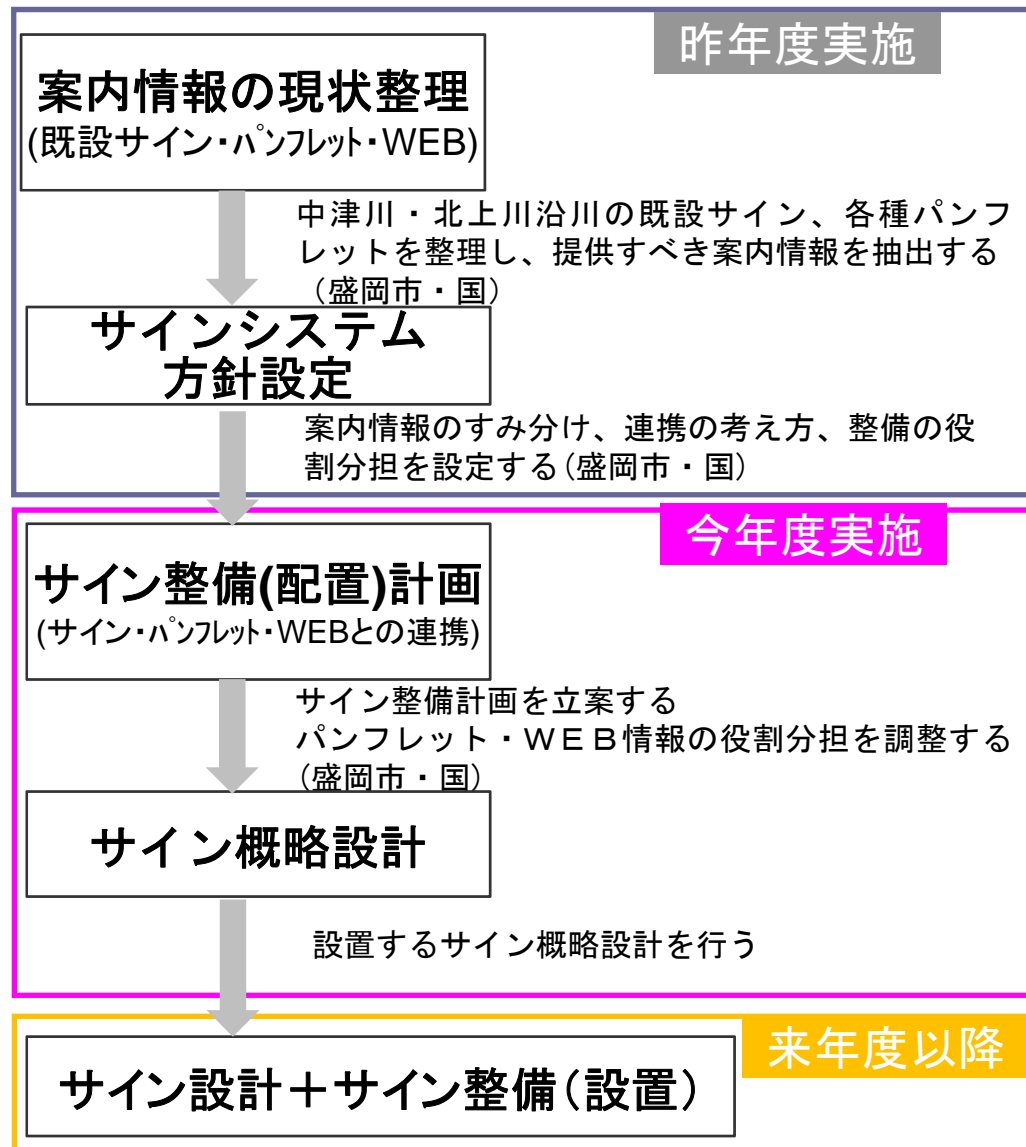
サインシステムについて

サインシステムについて (検討の経緯と今年度実施項目)

【サイン設置等の考え方】

- 中津川と北上川の来訪者を対象に、かわとまちが連携した統一感のあるサインの整備を進めていきます。
- サインシステムの整備にあたっては、盛岡市・国が連携・調整を行い、提供する情報、役割分担等を検討していきます。

■サインシステムの整備に向けて (進め方(案))



サインシステムについて(サインシステム方針設定)

●サインシステム方針の確認

サインシステムの方針を下記の通り設定した。

①情報内容の充実

かわの防災情報、かわ・まちに関する歴史・自然情報および利用者の利便性向上に資する情報を提供する。

②連続性を考慮したサイン配置

既設サインとの整理・統合を図り、設置数を制限しつつも、案内の連続性に配慮したものとする。

③デザインの統一

河川スケールとの調和を考慮した規模とし、サインのデザインを統一し、誰もが利用可能なユニバーサルデザインに配慮したものとする。

④システムの構築

既設サイン、パンフレット、携帯電話等との連携を図り、効果的な情報システムを構築する。

⑤安全性を考慮したサイン整備

出水時に利用者が自分で容易に、避難場所を把握でき、日常的な利用にも配慮したサイン整備とする。

サインシステムについて(サイン整備(配置)計画)

●サインシステム配置方針

■サイン配置の考え方

“案内サイン” 「主な公共・観光施設の種類や場所」	・まちからの主な出入口部で、主な公共・観光施設及びルートの“案内”の情報を提供する。
“記名・誘導サイン” 「位置確認やスムーズな誘導」	・その他の出入口部では、“記名”により現在位置を確認でき、目的場所へスムーズに“誘導”を行う。
“説明サイン” 「かわまち資源の説明」	・かわまちに係わる地域資源を“説明”し、かわとまちの連携を促進させることを狙いとする。

■主な配置場所

●案内サイン

- ・橋詰、遊歩道への出入口など主要動線の結節点となる所

□記名・誘導サイン

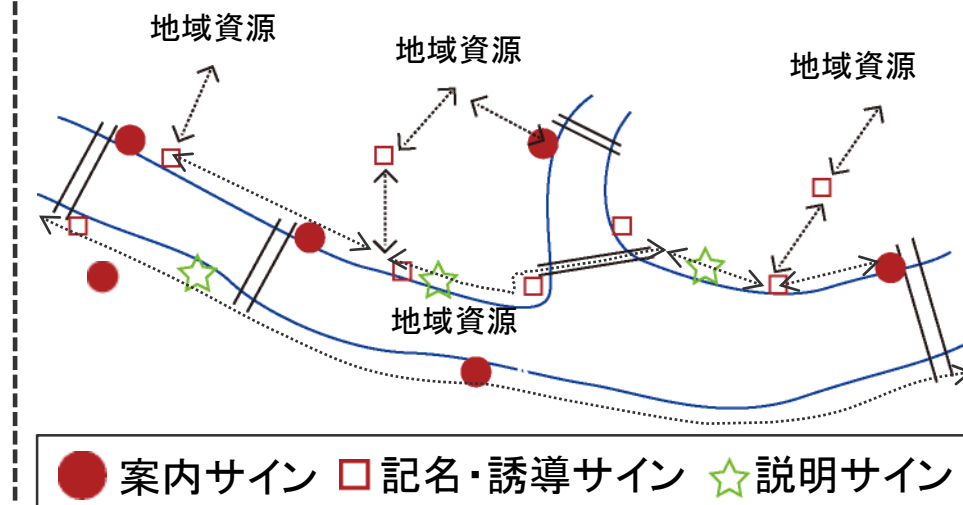
- ・案内サインや誘導サインなどのない橋詰や遊歩道の出入口
- ・カキツバタ園など簡単に紹介したい施設の横

☆説明サイン

- ・主要な地域や観光資源が近接する橋詰や河川沿い



■配置イメージ



サインシステムについて(サイン整備(配置)計画)

■配置位置選定の基本的な考え方

- ①既存サインがあり、役割を果たす場所には、新たなサインを配置しない。
- ②案内・誘導など機能を集約した必要最小限のサイン配置とする。
- ③散策ルート上(観光面)など、より効果的な場所へのサイン配置を行う。

■具体例①

- ・ルート上に、既存案内サインがあるため、新たな案内サインを配置しない。



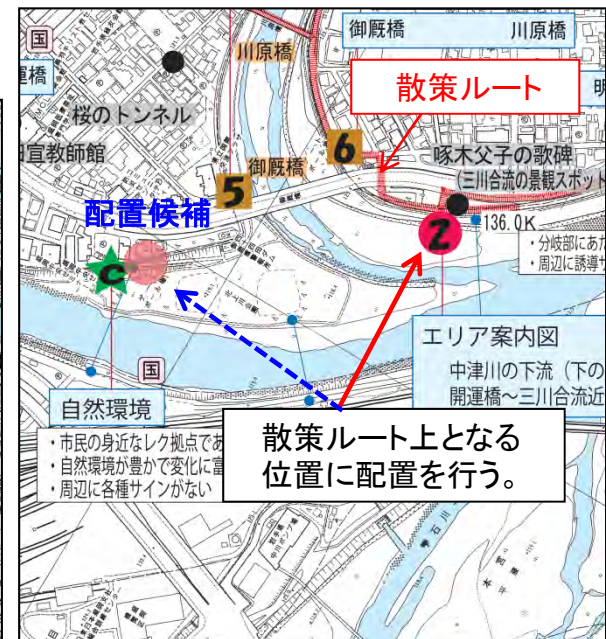
■具体例②

- ・記名・誘導サインと説明サインの2種類を近接した配置とせず、説明サインに集約して必要最小限のサイン配置とした。



■具体例③

- ・散策ルート上の効果的な位置に配置を行う。



●案内サイン ■記名・誘導サイン ★説明サイン

サインシステムについて(サイン整備(配置)計画)

●サイン詳細位置検討(例:北上川)

現地にて、サインの詳細位置を確認し、配置の検討を行った。



a ○「材木町石組」説明サイン
・盛岡市の保存建造物である石組の説明。
・流軸に平行とし、石垣近くに設置する。

◆選定理由
・遊歩道と階段の結節点で、植栽帯により設置スペースが確保できる。
・材木町とのアクセス、石垣説明が課題である。
・周辺に説明サインがない。

◆特徴、課題
・地元にて石垣を説明する簡易なサインが高欄等に添付。



1 ○「夕顔瀬橋周辺」案内サイン
・材木町およびJR盛岡近辺への誘導、案内を目的。
・周辺観光地紹介。

◆選定理由
・橋詰の川を望む滞留スペースで、歩行者へ影響も少ない。
・かわまちエリアの最北端部で、近隣に宿泊施設が立地する。
・周辺に案内サインがない。

◆特徴、課題
・盛岡観光まち歩き的主要地点といえる。
・左岸に比べてサインは少ない。



7 ○「北上川遊歩道」記名・誘導標識
・誘導方向: 夕顔瀬橋、旭橋

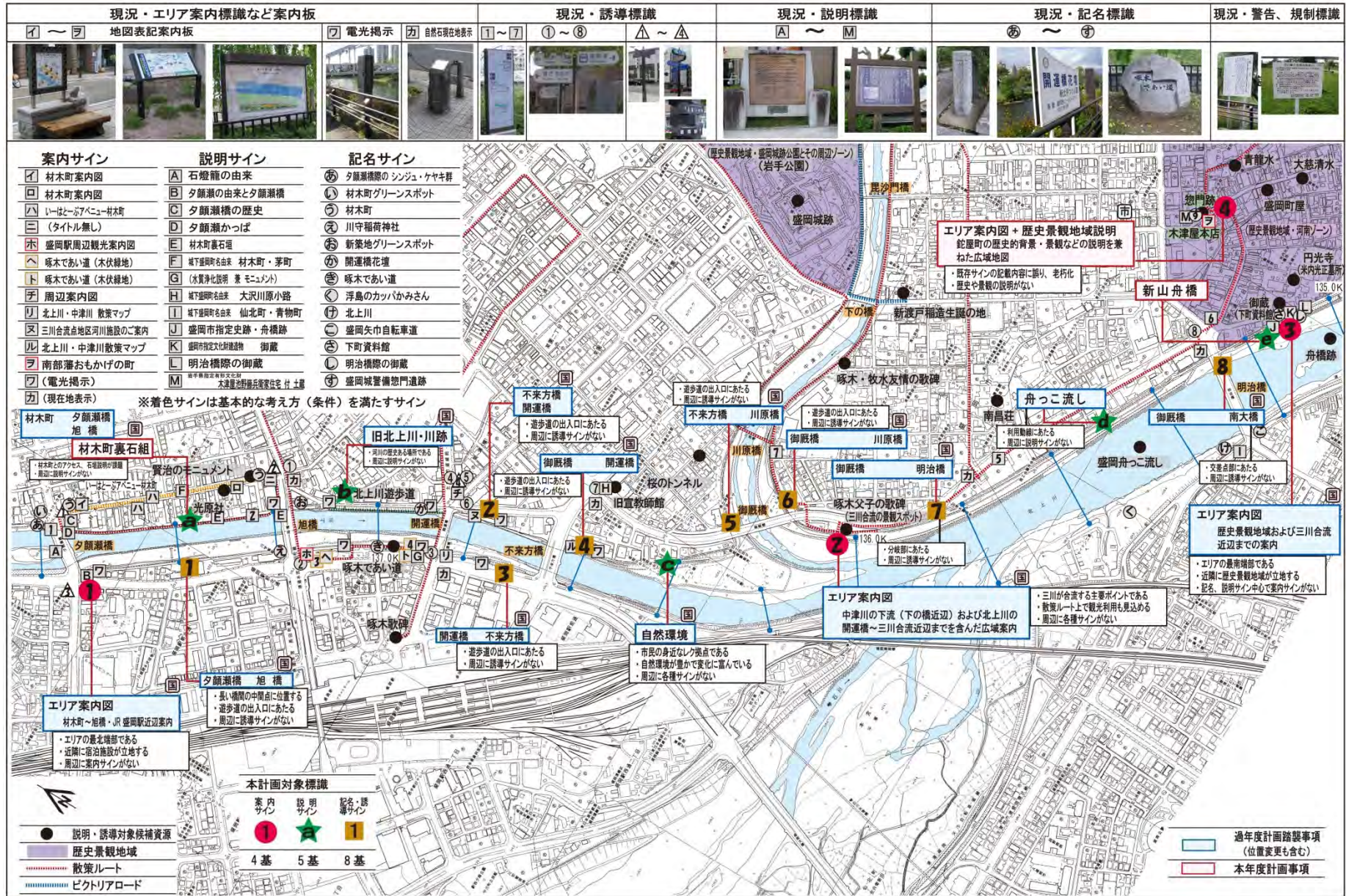
◆選定理由
・長い橋間の中間点に位置する。
・遊歩道出入口で通行に支障がない。
・周辺に誘導サインがない。

◆特徴、課題
・遠方からも遊歩道の出入口があることが一見して分かる。



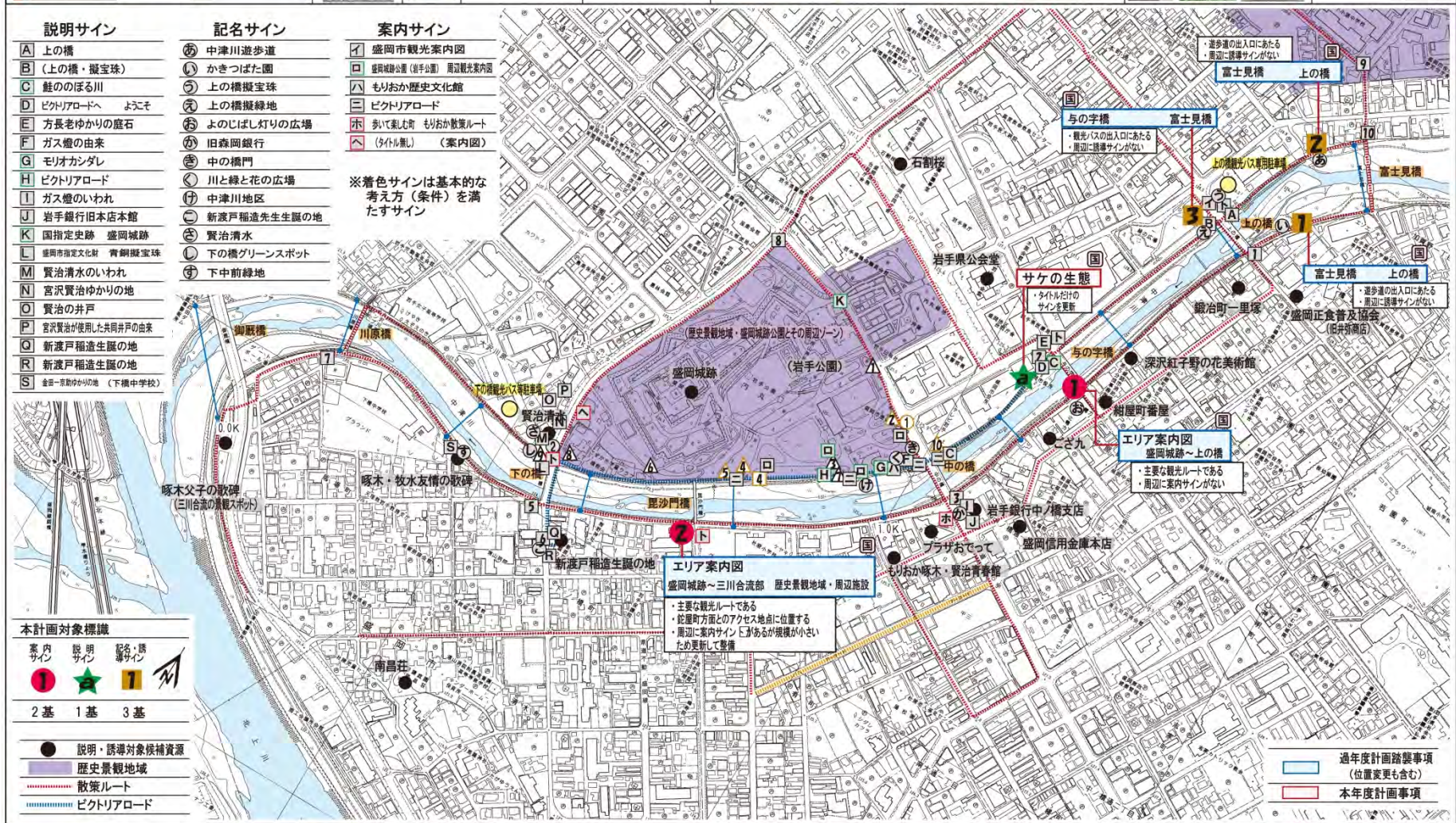
サインシステムについて(サイン整備(配置)計画)

●サイン配置計画(北上川)



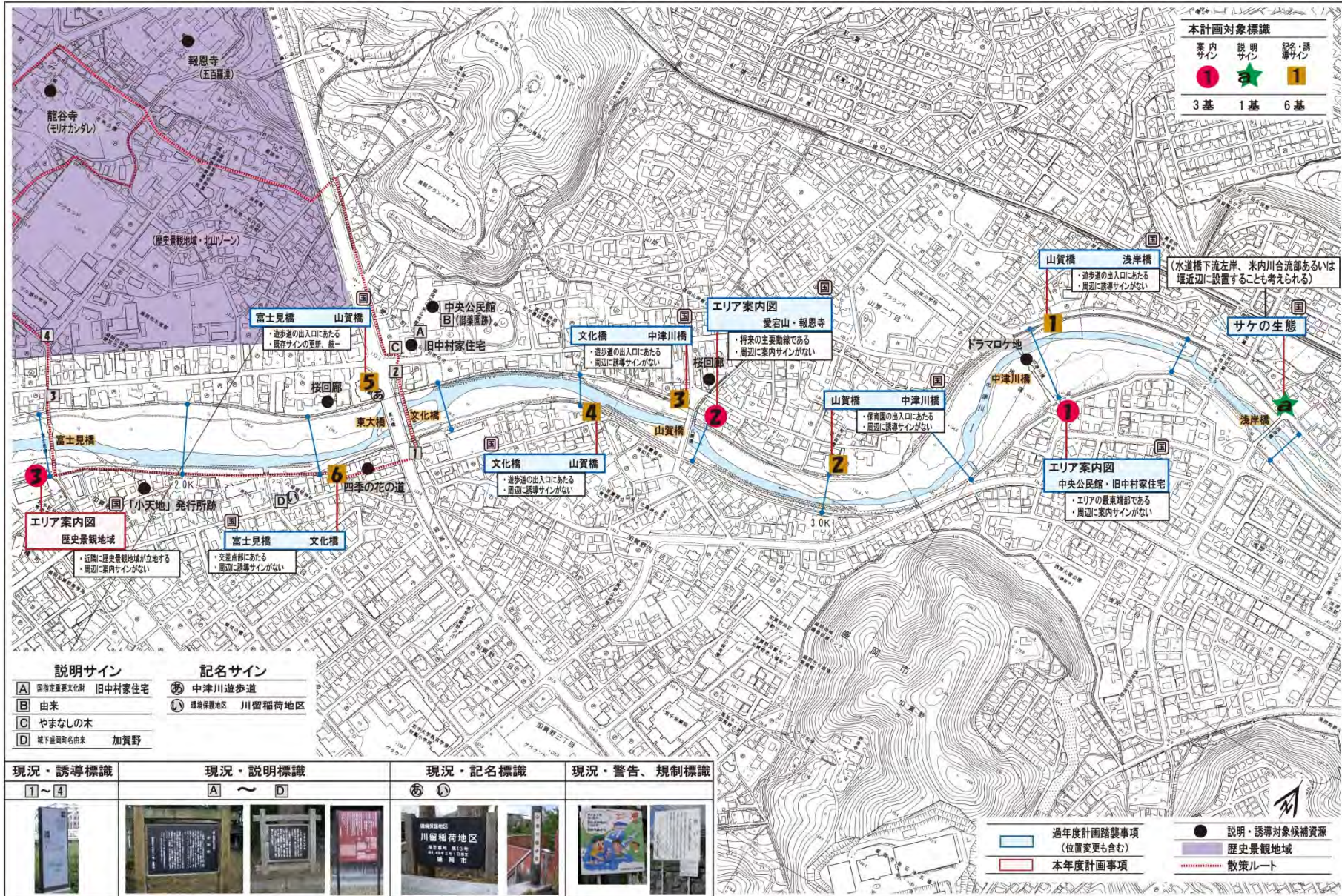
サインシステムについて(サイン整備(配置)計画)

●サイン配置計画(中津川下流)



サインシステムについて (サイン整備(配置)計画)

●サイン配置計画(中津川上流)



サインシステムについて(サイン概略設計)

●スケール・デザインの検討

■サインの形態

サインの形態は、様々な背景に調和するよう、シンプルな形態を基本に検討を進める。



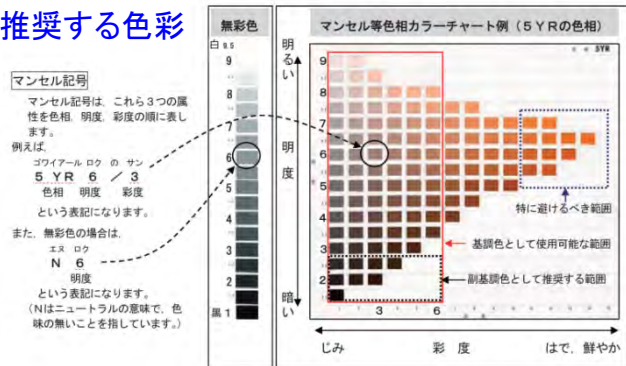
- ◆アンケート調査では、約半数の47.3%が③ 和風タイプ(木材系)であった。
- ◆落ち着いた印象で温かみのある 直立型で2本支柱の和風タイプに対する評価が高い。

■サインの色彩

サインの色彩は、盛岡市景観計画における色彩誘導を踏まえ、茶色系統で検討を進める。

- ◆推奨する色彩、素材として、石、土、木材、レンガ及び伝統的建築物等に用いられている自然素材およびそれに準ずる色彩を用いる。

推奨する色彩



■掲示高さ

地図情報が掲載される案内サインの掲示の中心高さを、1.3m とする。



(出典：建築設計資料)

- ◆「みんなのための公園づくり 都市公園の移動円滑化整備ガイドラインの解説」によれば、サインの掲示高さは、建築設計資料に基づき1.35mとしている。
- ◆「地図を用いた道路案内標識ガイドブック」では、アンケート調査結果から1.25mを提唱している。

■地図表記

案内サインの地図情報は、徒歩を対象とする範囲の1km程度を設定する。

- ◆「観光活性化標識ガイドライン(国土交通省)」によれば、図解(地図)は徒歩圏を詳細に案内するものを中心に、状況に応じて設定するものとされている。

○徒歩圏を詳細に案内する地図

主地図

範囲	1km四方程度
縮尺	1/600~1/1000程度
向き	標識に向かって前方を上

■素材

素材は、高耐候性で安価なアルミ材を採用する。

- ◆アルミ材は、高耐候性で設置場所を選ばなく、いたずらにも強く、かつ安価軽量で組立や据付も容易である。

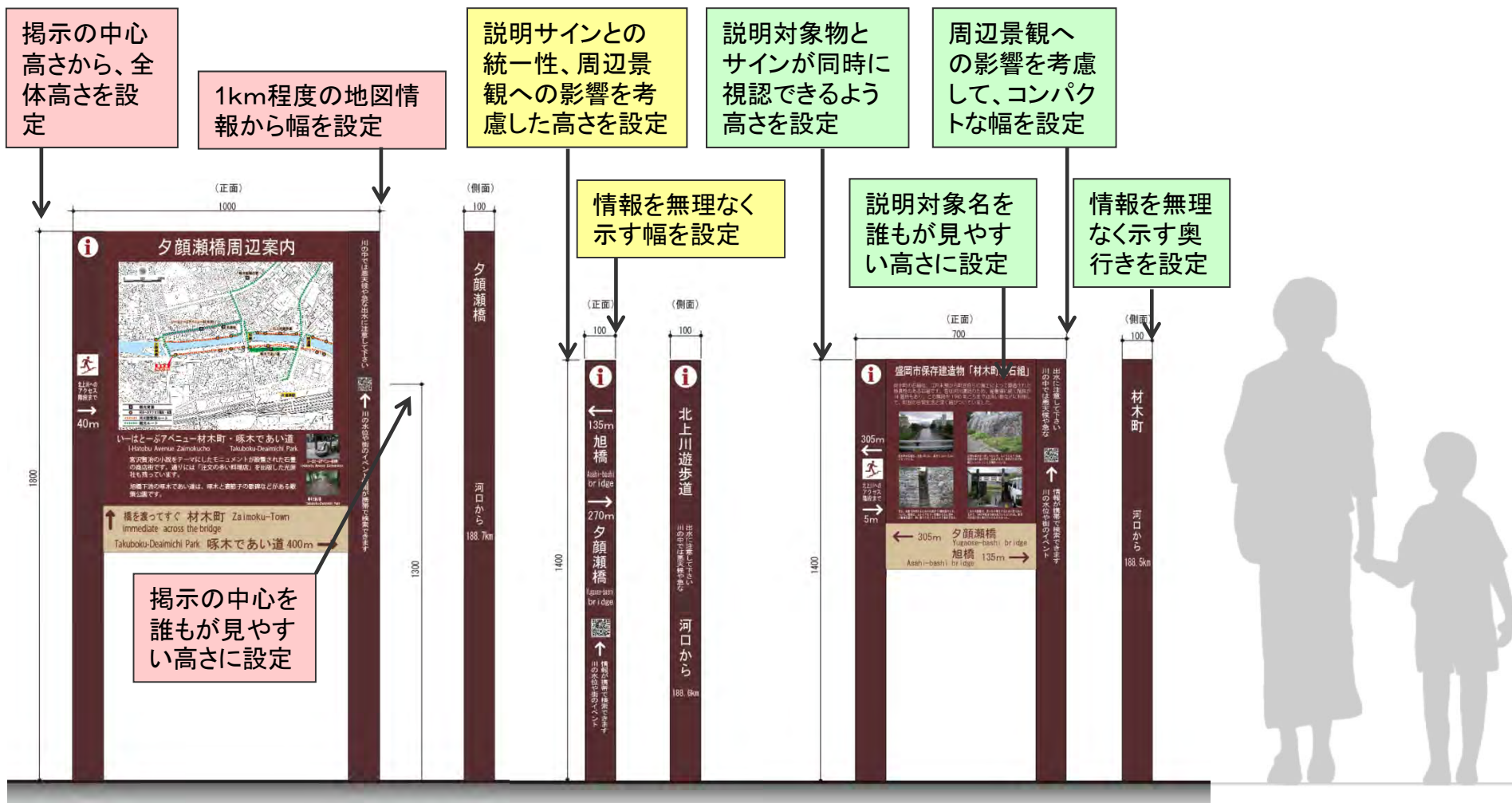
○アルミ材の特徴

耐久年数	20年以上
耐久性	長期で錆びない
耐いたずら	強い
コスト	安価
施工性	軽量で容易

サインシステムについて(サイン概略設計)

●スケール等の設定

検討結果を踏まえ、サインのスケール等を下記の通り設定した。



案内サイン

記名・誘導サイン

説明サイン

サインシステムについて(サイン概略設計)

●表記方法の検討

表記は、ユニバーサルデザインの観点から下記の通り設定した。

■ピクトグラム

JIS Z 8210 の標準案内用図記号などを用い、誰でもわかりやすい表記とする。

◆ピクトグラムは、一目して概要が判断できる。



JIS Z 8210



オリジナル

■多国籍言語表記

- ◆ 補足として表記する言語は、多くの国で学ばれている、英語とする。
- ◆ 案内サインは、主要地点名や写真のタイトルにとどめ、煩雑さを避ける。
- ◆ 誘導サインの地点名には、英語表記を補足する。

◆多くの国の言語表記を行うことは、外国からの来訪者にとっては好ましいことであるが、表記スペースに限りがあり、提供情報が極端に少なくなったり、煩雑になったりする恐れがある。

■文字の種類・大きさ

- ◆和文はゴシック系、英文のローマ字表記は、ヘボン式表記とする。
- ◆和文文字高さは最低限5mm以上、英文文字高さは4mm以上とする。

◆文字はわかりやすい表記で、大きさは掲示情報との関連から適宜設定する。

○地図標識の標準文字サイズ

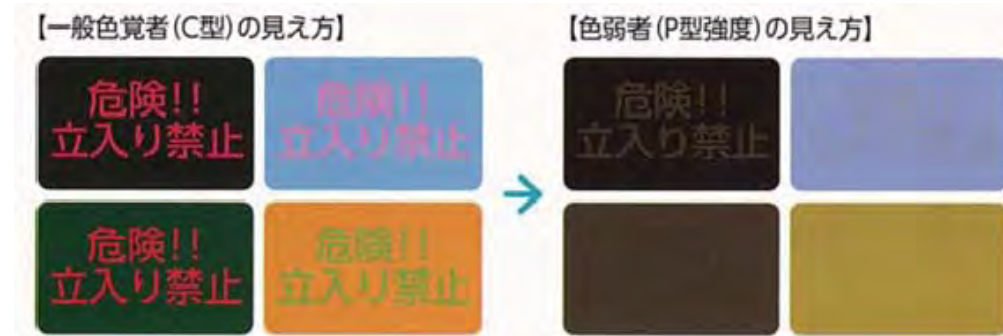
	ピクトグラム	和文	英文
大サイズ	21.0mm	9.0mm	7.0mm
中サイズ	16.5mm	7.0mm	5.5mm
小サイズ	12.0mm	5.0mm	4.0mm

「地図を用いた道路案内標識ガイドブック」(国土交通省 道路局企画課 2003.11)

■文字色

- ◆色弱者にとっては、微妙な色の違いが判読できないことから、判読しにくい色の組み合わせは避ける。

◆色弱者は、一部の色の組合せにおいて、一般の人と見え方が異なる。



「わかりやすい印刷物のづくり方 ユニバーサルデザイン」(堺市 平成22年9月)

サインシステムについて(サイン概略設計)

案内サイン掲載内容案

まちからの主な出入口部で、主な公共・観光施設の“案内”の情報を提供する。

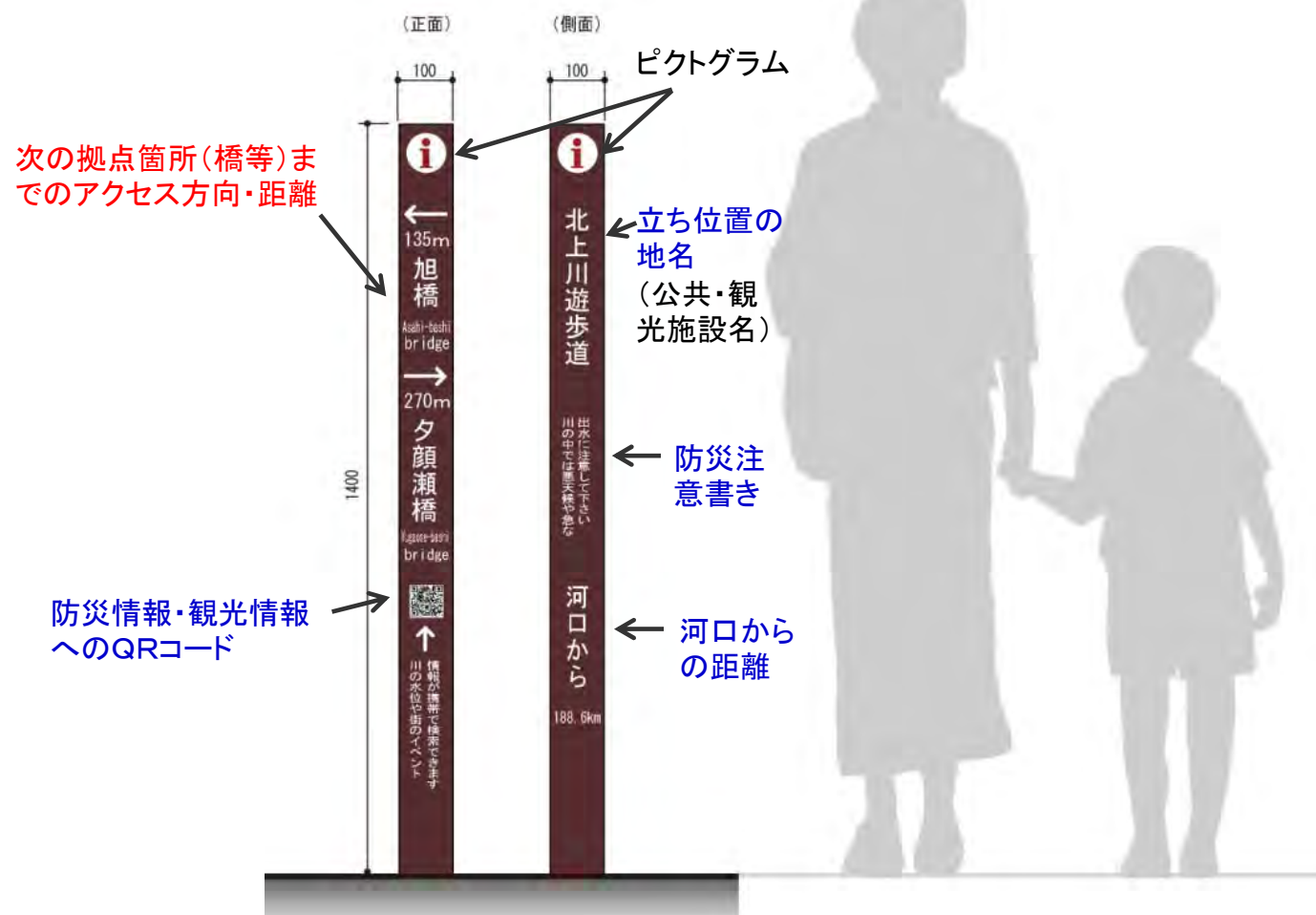


案内サイン

サインシステムについて(サイン概略設計)

記名・誘導サイン掲載内容案

その他の出入口部では、“記名”により現在位置を確認でき、目的場所へスムーズに“誘導”を行う。

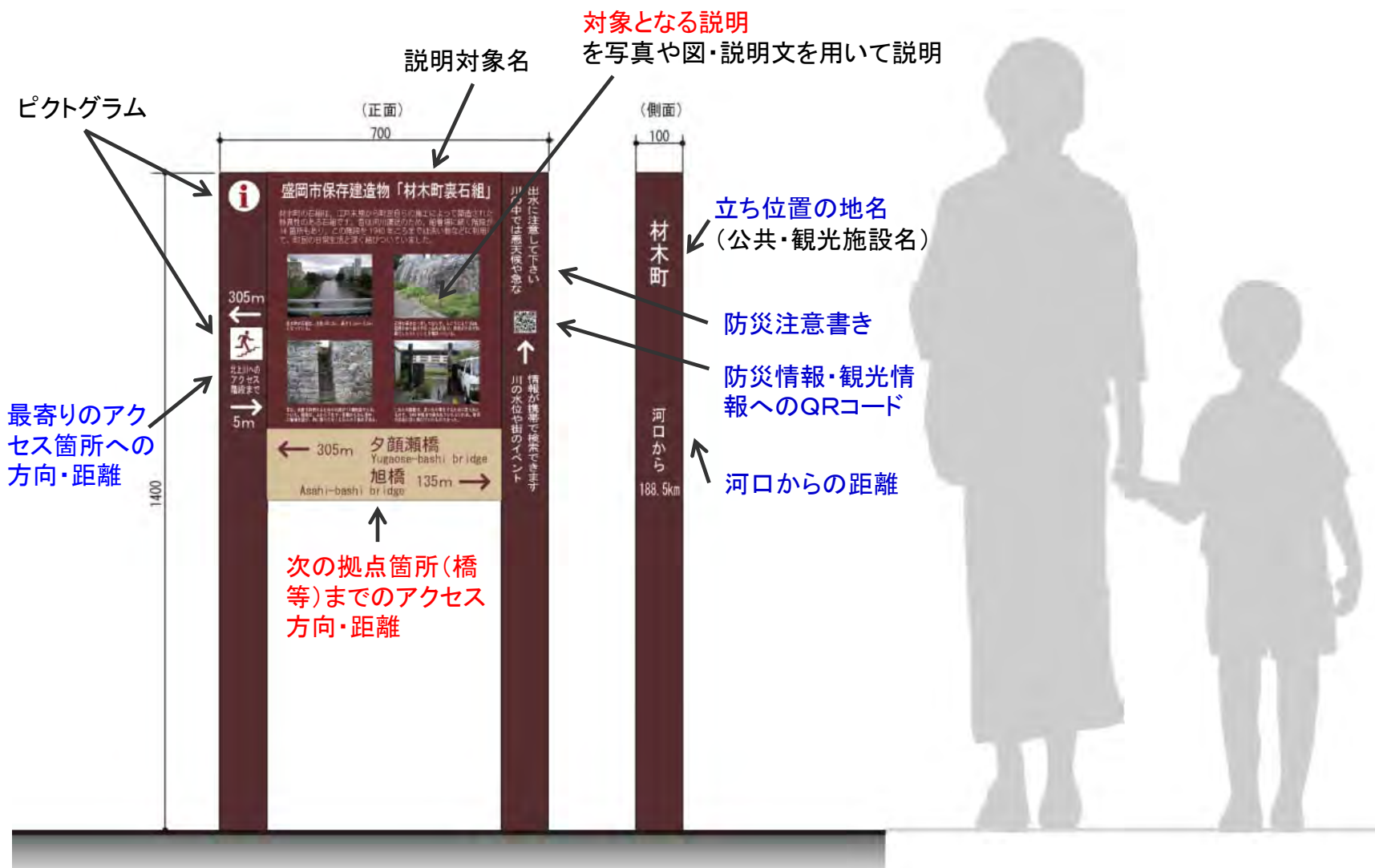


記名・誘導サイン

サインシステムについて(サイン概略設計)

★説明サイン掲載内容案

かわまちに係わる地域資源を“説明”し、かわとまちの連携を促進させることを狙いとする。



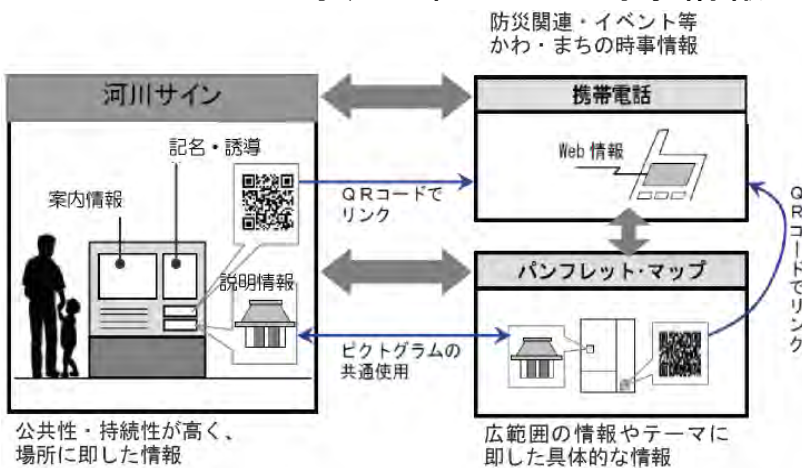
説明サイン

サインシステムについて

●Webサイト(案)作成

●提供情報（昨年度検討）

- ・携帯電話での利用を想定した防災関連やイベント等、かわまちの時事情報



携帯電話での情報提供イメージ

- 歴史、文化資源の詳細情報
- 自然情報
- イベント・まつり情報
- 特産品情報
- 広域観光情報
- リアルタイム水位情報 等

●トップページの項目

- ① イベント情報
- ② かわまち情報
- ③ 河川防災情報

●リンク先の設定

- ・既にモバイルサイトを開設し、利用されている情報とのリンクを図り、更新頻度の高い、かわまちのWEBサイトとして、各媒体との情報の連携を図る。

●リンク先HP

① イベント情報

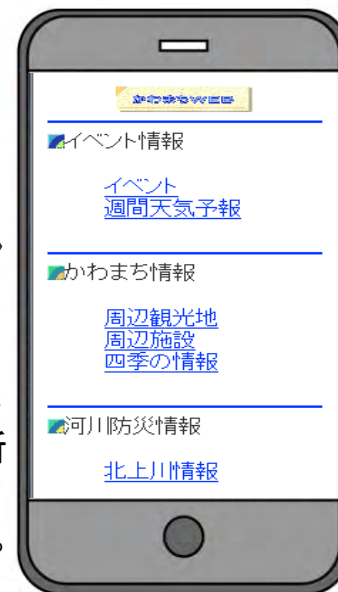
- ⇒ イベントー盛岡市HPのイベント検索へリンク
- ⇒ 週間天気予報ー岩手河川国道事務所HP 週間天気予報

② かわまち情報

- ⇒ 周辺観光地ー盛岡八幡平広域観光推進協議会 HP観光地検索資源へリンク
- ⇒ 周辺施設ー盛岡市HPの3施設へリンク
- ⇒ 四季の情報ー桜の開花状況、ゴムボート川下り大会、サケの遡上、いわて雪まつりー盛岡観光コンベンション協会HPへリンク

③ 河川防災情報

- ⇒ 北上川情報ー岩手河川国道事務所HPの水位情報、雨量情報、ライブ映像へリンク



盛岡・八幡平ワイド観光エリア

- ▼ 盛岡城跡公園（岩手公園）（盛岡市）



見よ、この石垣美！ 散策が楽しい公園

ライブ映像

三川合流
盛岡市馬場町地内
3月9日 18時52分

